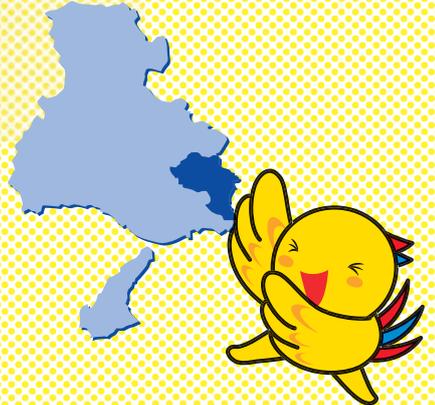


阪神北地域ビジョン委員会だより
伊丹・宝塚・川西・三田・猪名川 4市1町

Vol.
36

夢じゃーなる



地域見本市



第1回全体会



プレスリリースセミナー



ご自由にお持ち帰り下さい。

CONTENTS

- ビジョン委員会について 1
- グループの活動紹介 2~4
- 地域見本市 5
- 地域夢会議（1月31日メ切）、専門委員コラム 6
- 県からのお知らせ、ほか 7



企画調整部会

第9期阪神北地域ビジョン委員会スタート！

阪神北地域ビジョン委員会は、だれもがこうあって欲しいと願う地域の将来像「**阪神市民文化社会ビジョン**」の普及と実現を目指し、行政や他のグループと連携して、様々な地域課題に率先して取り組んでいます。

平成30年4月に第9期目（平成30～31年度）となる公募委員41名が阪神北地域ビジョン委員として兵庫県知事から委嘱されました。

その後、ビジョン委員として阪神北地域のためにやってみたい活動を委員の皆さん同士で話し合いながらグループをつくっていく「分野別会議」を通じて、5つの活動グループに分かれ、多彩な活動を展開しています！



第9期阪神北地域
ビジョン委員会 委員長

まつもと かずみち
松元 一路

私たち阪神北地域第9期ビジョン委員会は、兵庫県政150周年を迎える平成30年度に活動を開始いたしました。

阪神北地域には、自然・産業・文化等の資源及びそれらを支える人材が豊富に揃っております。

本地域の人と人との出会い並びに地域とのつながりを大切にしつつ、「阪神市民文化社会ビジョン」が掲げる4つの行動目標（次ページ参照）の実現を掲げ、2年間で委員全員が「参加してよかった！」と言えるような活動を展開いたします。

今後とも市民の皆様からお力添え、ご指導をいただきながら微力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



阪神北県民局長

やぶもと のりひろ
藪本 訓弘

「阪神北地域ビジョン委員会」は、阪神地域の将来像を描いた「阪神市民文化社会ビジョン」の普及啓発やその実現に向けた実践活動を担っていただくことを目的に、平成13年にスタートしました。

同委員会は今期で9期目となりますが、第9期委員の皆様は、折しも兵庫県政が150周年を迎える節目の年に活動をスタートさせたこととなります。皆様には、これまでの委員会活動の成果をさらに発展させつつ、地域の夢の実現に向けてご活躍いただくことを期待しております。

地域の皆様におかれましても、ビジョン委員会の活動をご理解いただきますとともに、地域の皆様にも参加いただける活動である「地域見本市」や「地域夢会議」などに積極的にご協力、ご参加を賜りますようお願いいたします。

専門委員

今井一郎 関西学院大学大学院 教授
大平和弘 兵庫県立人と自然の博物館 研究員
滋野英憲 神戸国際大学 教授
芳田茂樹 大手前大学 教授

アドバイザー

内堀克子 第5・6期委員長
八木下榮一 第7期委員長
古武家善成 第7期副委員長・第8期委員長

阪神市民文化社会ビジョンとは

阪神市民文化社会ビジョンとは、市民の皆さんによって描かれた阪神地域の将来像であり、その実現に向けて、住民一人ひとり、地縁団体、ボランティア団体、NPO、事業者などの多様な主体が、自ら取り組み、または行政と協働して取り組むための行動指針となるものです。

阪神市民文化社会ビジョンの実現に向けた行動目標

- ①多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる
- ②自立と協働による温かいコミュニティをつくる
- ③自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する
- ④豊かさとしがわいを創出する新たな阪神経済を展開する

これらの行動目標を目指して、阪神北地域ビジョン委員会では多様なグループが活動を展開しています。皆さんもぜひ、ビジョン委員会活動グループ主催のイベントにご参加ください！



グループの活動紹介

はんきた楽習塾

地域課題の解決に汗をかく人を育て、仲間作りをし、ともに動きたい。楽習塾、来春の開催を目指しイベント準備中!!

活動内容

少子高齢化が急速に進む中で、次々と新たな**地域課題**が生まれていますが、その解決への道は先送りされているのが現状です。今まで、地域課題は国や地方自治体に任せておけば解決できていましたが、今や市民が協力して取り組まねば、解決への扉が開かない状況になっています。

『はんきた楽習塾』の設立は、そのような状況に対応して、**地域課題の解決に汗をかく市民を育てる**ことにより、私たちが暮らす「はんきた地域」を、地域課題解決の先進地域にすることを目指しています。

解決を目指すテーマは、1年1テーマに絞り込んで人を育てることにより、**地域課題解決のキッカケ作り**にしたいと考えています。



これまでの活動

8月に、グループメンバーがグループ内で**認知症**の知識を共有するための説明会を行い、その後**コグニサイズ**の講師をお招きし、認知症予防とケアについて学びました。

コグニサイズ：脳と体を同時に使うことで認知症を予防あるいは改善しようとするプログラム。

今後の活動予定

本年度は、来年度開催する楽習塾のテーマを決めるためのイベントを行います。

11月末 認知症予防の料理イベント

12月初旬 恋かつイベント

来年3月 スマホ勉強会

知っ得防災

活動内容

最近では災害が頻発し国民の関心事になりつつある。防災に興味を持ち、「自分の身は自分が守る=自助」の心がけでこれから起こりうる災害に対処できるように、「知っ得防災」という名のように、「知って得する」情報提供していきたいと思っています。



これまでの活動

- 7月12日：今年度の活動方針議論
- 8月2日：講習会・体験学習の立案
- 8月17日：講習の選定、募集人員の策定
- 9月6日：イベントの確認
- 10月27日：地域見本市出展
- 11月10日：避難行動訓練EVAG研修
- 11月18日：市民防災講演会（関西大学奥村准教授、神戸地方気象台部田観測予報管理官）

今後の活動予定

- 12月6日
体験学習（兵庫県広域防災センター・実大三次元震動破壊実験施設（Eーディフェンス））



阪北ファーム

我ら『阪北ファーム』阪神北地域の良さを生かして無農薬野菜をつくろう！

活動内容

無農薬野菜をこの阪神北地域の4市1町の立地、都市部と農村が非常に近い利便性を生かし、**老若男女一緒に自然に触れて、健康増進し、人畜無害な美味しい野菜を手作り**するグループです。農村の方に指導いただきながら、野菜を育てる知識を学び、耕し、植えから草引き、虫の観察、収穫まで年間スケジュールにのっとり楽しみながら野菜が育つのを見守ります。

障害のある子どもたちと交流し、一緒に草引きや収穫をします！



阪北ファーム

活動概要

- 1 活動の目的
都市と農村の交流のモデルケースとして、阪神北地域の都市部と隣接する農山の立地条件を最大限に生かし、農山ビジョン（構想）も踏襲して農山自然と都市市民の融合をはかり、自らの手で自然資源を生かす無農薬野菜づくりの構想をまとめる。〈農山イベントでの実践あり〉
- 2 活動の内容
無農薬野菜をこの阪神北地域の4市1町の立地、都市部と農村が非常に近い利便性を生かし、老若男女一緒に自然に触れて、健康増進できる、人畜無害な美味しい野菜を手作りする。農村の方に指導いただきながら、野菜を育てる知識を学び、耕し、植えから草引き、虫の観察まで年間スケジュールにのっとり楽しみながら野菜が育つのも見守る。2年目にはある程度の収穫を見込み、県民局イベントやビジョンメンバーの集いで「健康無農薬野菜でBBQ大会」などを行う。親子野菜は子ども食堂のネットワークを使って活動団体や福祉施設に分配する。
- 3 運営スケジュール

1年目	2年目
<ul style="list-style-type: none"> ・6/3全大会で仲間決め - グループ決定後、7月開演。見学、一環の資格決定 ・立地条件、農機農具に合う育てやすい野菜を体験で知識を持ち寄り、研究 ・みんなで経験して収穫量の野菜を測定して栽培計画を立てる ・決まった野菜の種まきをするため、耕起機を借りて畑を開拓（免許者の指導の下） ・土づくりからスタートし、プロの指導の下みんなでワイワイ耕作 ・種をまく、（もしくはドローン散布機利用）一畝は後に育ててから種である ・9月（後）一畝にできる野菜を1畝単位につくる。（いちごなど小農圃も可能） ・草引きを障がい者支援施設の手もたちと一緒に行う ・虫の発生状況を観察しながら、対応していく ・収穫イベントをみんなで楽しみながら、丹精込めて育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年目のサイクルを振り返りながら、2年目に本格的な収穫にチャレンジする

※2年目の2回開催できる様に継続の場を確保

※2年目の2回開催できる様に継続の場を確保

※2年目の2回開催できる様に継続の場を確保

2年目にはある程度の収穫を見込み、県民局イベントやビジョンメンバーの集いで「健康無農薬野菜でBBQ大会」などを行い、楽しみながら農業の知識を深めるほか、子ども食堂のネットワークを使って活動団体や福祉施設におすそ分けします。

里山自然と近郊市民の融合をはかり、都市と農村の交流を通じて自らの手で自然資源を生かす無農薬野菜づくりの構想を実現させます！

NSC倶楽部

活動内容

私達 NSC 倶楽部は、グループ名として、エコツアーのコアとなる Nature(自然)、Satoyama(里山) 及び Culture (文化) の頭文字をとって名づけ、**エコツアー**の実践活動に取り組んでいます。



これまでの活動

- 7月1日
6月3日のプレ会議を受け、今後の活動の基本方向を、**北摂里山博物館**の理念に即した活動としていくことを確認しました。
- 8月3日
具体的な活動内容を詰めるとともに、**阪神北泉民局管内の4市1町のエコツアー5回分**の担当責任者を確認しました。
- 9月2日
ツアーの体験プログラムづくりを学習し、今後の活動方針を確認するとともに、第1回エコツアー実施に向けての討議を行いました。

今後の活動予定

NSC 倶楽部では、任期2年間で7期に分け、5回のエコツアーを持続可能で実践性のある取組とするべく、定期的に集まり活動を進めていく予定です。
多田銀銅山遺跡周辺(猪名川町)での第1回エコツアーを皮切りに、**第2回エコツアー**を**31年2月**に**伊丹市昆陽池**で予定しています。

はんきた☆魅力発信

活動内容

私たちは4市1町が連携し、各地域の魅力を市民目線で発信する活動を行なっています。

SNSを使った情報発信のほか、効果的にアピールする方法を市民の方々にも学んでいただけるセミナーを開催し、地域の方々との接点も設けています。

「**地域の魅力発信**」についてご興味のある方は、ぜひお気軽にご参加ください。



これまでの活動

- 9月13日(木)・14日(金)
「**ポット苗作り**」 場所：川西市内・宝塚市内
2日間にわたり間引き作業～ポットへの植え付け作業を体験。地域見本市での出店予定
- 9月15日(土)
「**プレスリリースセミナー**」 場所：宝塚市内
お金をかけずメディアを利用して発信する方法を学ぶセミナーを開催。一般の方や起業されている方など総勢35名の参加。
- 11月10日(土)
第12回 **JR川西池田駅周回路の電飾**設置作業参加。

今後の活動予定

12月1日(土)
第12回 JR川西池田駅周回路の電飾点灯式参加



地域見本市を開催しました!



平成30年10月27日(土)

伊丹市「三軒寺前広場」で開催!

伊丹市の中心部に位置し、四季折々に様々なイベントが開かれ、地元の人々の憩いの場である「三軒寺前広場」において、阪神北地域ビジョン委員会の「地域見本市」を、今年も「阪神北彩りフェスタ in 伊丹」に参加する形で開催しました。

前日夕方から雨が降るなど天候が心配されましたが、開始時間にはさわやかな秋晴れが広がっていました。

参加したビジョン委員会の各グループは、自分たちの活動内容をパネルで紹介するとともに、来場者の方へのアンケート実施やイベントの告知などを行いました。

また、各地域団体による出展ブースでは、「のこぎり体験」など来場者の方が参加・体験できるような出展も多数あり、多くの方に足を運んでいただきました。

当日はイベント全体で約 7,000 人の来場者があり、出展いただいた方にとっても有意義な一日となったのではないのでしょうか。



のこぎり体験をする はばタン

伊丹西高校2年 長船穂花さん撮影▲

「みんなで「選ぶ」兵庫の何でも150」のお知らせ

かつて5つの国だった兵庫県の最大の魅力のひとつが、豊かな多様性。兵庫県には、それぞれの地域が誇る「お宝」が、たくさんあります。

このたび、県政150周年を記念して、県民の皆様に応募いただいた地域ゆかりの「偉人」、「名所」、「食べ物」、「色」など、様々な分野の「兵庫自慢」をインターネット投票により、「150個」選定します。

皆様からの投票をお待ちしています。

■投票方法 県政150周年ポータルサイトから投票をお願いします。

■投票期限 平成31年1月31日(予定)

<インターネットからの検索>

何でも150

検索

<QRコード>



■問い合わせ先

兵庫県 県政150周年記念事業課
078-362-4471



地域夢会議参加者募集!!

参加費:無料!

テーマ 「住みたい街はどんな街？」

～ 2030年に住みたい、住んでいたい街を語ろう!～

皆さんが住みたいと思う『街』を語り合いませんか?
たくさんの参加者をお待ちしております!

日時:平成31年 **2月11日**(月・祝)

場所:スワンホール(伊丹市昆陽池2-1)

応募はこちらからも
できます!

1月31日まで!

<QRコード>



<応募・問い合わせ>

阪神北県民局総務企画室
ビジョン担当

TEL:0797-83-3119



専門委員のコラム

今号から阪神北地域ビジョン委員会の専門委員の先生にコラムを執筆いただくことになりました!
第1回目は**今井一郎先生**です!

専門委員の今井です。ビジョン委員の皆さまは、それぞれの作業に慣れて成果が出始めた頃ではないでしょうか?今後の会議などで、その内容をうかがうことを楽しみにしています。私の専門(生態人類学)は、**人間の文化社会と自然環境の適切な関係を追求する分野**であり、国連が唱導している**SDGs(※)**と重なる部分があります。調査フィールドはアフリカ諸国と南アジア(特にネパール)になります。これらの地域での経験など踏まえつつ、書かせていただきます。

現在の日本は社会的な人口バランスにひずみが生じています。ご存知のように、どの地域(道府県)も「少子高齢化」と「過疎化」の問題が進んでいます。これは世界的に進んでいる現象であり、他の諸国でも解決すべき課題として取り組まれています。日本の産業構造も大きな影響をこうむっています。阪神北地域でも、働く人びとをどうやって集めるかについて本格的に取り組む必要があります。しかし、**わが国では行政機関や社会が内向的で、国際化に立ち遅れている**、と言われていました。

私の職場がある三田市でも、留学生や観光客以外に、市内で働く外国人の姿を目にします。労働の担い手として、外国人の存在意義は今後増大すると思われます。それなのに、彼らの生活文化に配慮し受け入れる体制は不完全です。たとえば、災害が起きた時に外国人にわかりやすい対策が十分に整っているのでしょうか?この現状について、私は**市民の方がたと行政の持つ意識、取り組み方を早急に改革すべきだ**と思っています。

私事ですが、8月にアフリカ・ケニア国で調査した折に、縁あって同僚の先生とナイロビ市の日本人学校で講演させて頂きました。その時お世話になった教頭先生が、なんと宝塚市内の中学校教諭をされていることがわかり、その奇遇に驚きました。同時に、阪神北地域で教育に携わる方が国際的な場で活躍されていらっしゃることを心強く感じた次第です。



(※)SDGs…持続可能な開発のための17のグローバル目標と169のターゲット(達成基準)からなる、国連の開発目標。2030年までの達成に向けて世界が一致して取り組むべきビジョンと課題が網羅されている。

県からのお知らせ

フェニックス共済 兵庫県住宅再建共済制度

兵庫県が創設した「フェニックス共済」は、加入者＝共済負担金の支払者が、自然災害で住宅や家財の被害を受けた場合、その補修や再建を支援する給付金が定額で支給される安全・安心の制度です。発生が予想される南海トラフ地震や、近年多発する風水害への備えとしてご加入ください。

区分	加入対象者	負担金	被害想定	給付金
①住宅再建共済制度	県内の住宅所有者（戸建て、分譲マンション、賃貸住宅等）	年額 5,000 円	全壊、大規模半壊、半壊	最高 600 万円
		+年額 500 円	一部損壊	最高 25 万円
②家財再建共済制度	県内在住者（住宅所有者、賃貸住宅居住者）	年額 1,500 円	全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水	最高 50 万円

※①②セットで加入の場合は、年額 6,000 円（500 円割引）
 ※負担金の複数年一括払い（3年、5年、10年）を選ぶと割安になります。
 ※被害認定は、市町が発行する「り災証明書」によります

詳細は…

阪神北 フェニックス



《問い合わせ先》
 阪神北県民局
 フェニックス共済担当
 TEL：0797-83-3122



Facebook やってます！

阪神北地域ビジョン委員会の情報を随時発信中！
 イベント情報や会議の様子など…ぜひご覧ください！

阪神北地域ビジョン委員会 フェイスブック



スマートフォンからはこちら→



ホームページ 更新中！

兵庫県ホームページにて
 ビジョン委員会の活動がご覧いただけます！
 ホーム > 県政情報・統計（県政情報）>
 県民局・県民センター情報 > 阪神北県民局 >
 ビジョン委員会活動 から！

このバナーが
 目印！



URL : https://web.pref.hyogo.lg.jp/hnk01/hankita_vision.html

編集後記

第9期阪神北地域ビジョン委員会が新たなメンバーでスタート！

委員会では、多様な活動グループが実践活動を展開しています。

広報部会では「夢じゃーなる」を通して、地域の皆様方にグループの取り組みなどについて紹介しています。

興味、関心を持っていただき、ビジョン委員主催のイベントに参加して、ご意見ご感想をいただければ幸いです。

広報部員一同「夢じゃーなる」の魅力ある紙面作りに頑張っていきたいと思います。(S)

2018年11月発行

発行：

阪神北地域ビジョン委員会

HP https://web.pref.hyogo.lg.jp/hnk01/hankita_vision.html

(連絡先)

〒665-8567 宝塚市旭町 2-4-15

阪神北県民局 総務企画室 総務防災課

TEL 0797-83-3119 FAX 0797-83-4379

《広報部員》

部会長：沢野明美

副部会長：織田貴子、佐竹璃保、橋本史江、藤井雅雄